

No. 85
 令和 5 年11月20日
 編集 第一地区福祉委員会広報部
 発行 第一地区福祉委員会
 連絡先 島本町社会福祉協議会
 (電話 962-5417)

防災についてみんなで考えよう
いきいきサロン会食会
5月18日(木)、7月20日(木)

3年ぶりの会食会は防災の話
 五月晴れの朝、いきいきサロン会食会は、開始前から参加予定の32人が勢ぞろい。スタッフも含めて、広瀬公民館は満席。防災への関心の高さがうかがえました。講師は、関西大学社会安全学部教授・近藤誠司氏と研究室の大学生3人。

研究室の活動・研究紹介
 各地で防災の啓発活動を展開。京丹波のケーブルテレビで、火の用心の夜回りや防災体操を紹介。神戸市長田区の小学校では、お昼の校内放送で300回の防災放送を実施しました。



大学研究室の自己紹介



防災川柳の披露

次に、防災意識を高める川柳を披露しました。

- ▷非常食 腐る前に 入れ替えよう
- ▷消火器の 場所を確認 期限もね
- ▷要チェック 持ち出し袋に トイレある？

なるほど！と一同高評価。
7月20日は折り紙だるま
 東北大震災の甚大な被害を受けた福島県双葉町と、同学部研究室が交流のある京丹波町とが協働して、特産の「双葉だるま」を折り紙で作り、千羽鶴のように“想い”を届けるプロジェクトを2017年から開始しました。今回は、参加者が自



ニコリ笑顔のみなさん！ 七転び八起きの だるまで 元気はつらつ！

分を励ます座右の銘をだるまの顔の下に大きく書きました。(南 市郎)

参加者の感想

■同学部の防災の研究は、先代の河田教授の時代から関心があり大変勉強になった。次回も講義を予定して欲しい。(山田 勇)
 ■数年前に水無瀬地区等で水害があったが、自分の所には来ないと考えず十分に

注意すべき。(村岡國雄)
 ■皆さん、折り紙の手順も即覚えて元気の出るメッセージを書かれていました。たいへん楽しく交流できて嬉しかったです。(大学生)



大学生のマイクで茶摘みの合唱

ファミリーレクリエーション
久々のカレーライスで和気あいあい
6月4日(日)

新型コロナが5類になり行事も普通に出来るとのこと。83人が参加された事業部メインイベントのファミリーレクリエーション。ネット部・子育て部の協賛で、世代間交流をめざし、人権文化センター2階で盛大に開催されました。



慎重にホールポストを狙って

コロナ禍のため中止していたカレーライスも復活。「カエルの体操」から始まり、輪投げ・ホールインワン・魚釣り・的当て・最後のジャンケンゲームまで、老若男女が大喜び。世話役さんも大歓声。1階料理教

お母さんと一緒に ハイ！

室では、カレー作りに大奮闘。時間通りに進み、お待ちかねの食事タイムはカレーライスを頂きました。おかわりも有りで!!全員が参加賞を頂き、和気あいあいのうちにお開きとなり、皆様満足顔で帰られまし

た。「世代間交流ができて楽しかった。カレーがおいしかった」等うれしい感想も頂き、スタッフ一同も大満足でした。(稲荷 栄)



ソーレ5点ゲット！



うまく釣れるかな？



カレーライス おかわり！



輪投げ ビンゴできるかな？

子育てサロン 「こあら」

7月19日の子育てサロン「こあら」は大盛況でした。



セラピストの講師西田さんに来ていただき、カラーセラピーを行いました。クーラーの効が悪く、汗だくになりながら、途中で水分補給して熱中症対策を取りながらの1時間半でした。子どもたち

は、走り回ったり、一緒に色塗りをしたりして、ボランティアさんと元気に楽しく過ごしてくれました。(高森登茂子)

参加者の声

■自分と向き合えてよかった。客観的に自分を見ることが出来た。
 ■気分転換になった。
 ■選ぶ絵によって心理状態が解かることに驚いた。



お星さま きれいやなあ！



カラーセラピーの様子